

健康および安全

健康と安全のためのご注意： 身体の負傷や不快感、財産的損害が生じる危険を小さくするため、ヘッドセットのユーザーは必ずVRシステムの使用の前に以下の注意事項をよく読んでください。

▲危険

VRシステムの安全な使用に関する更なる情報については、Oculus Safety Center (support.oculus.com)をご覧ください。

本ガイドを通じて、健康および安全についての問題を説明し、正しく対応していただくためのアイコンを掲載しています。アイコンは本ガイドの本文を代替するものではありませんので、両方を併せてご使用ください。

▲危険 VRシステムの使用の前に

- ヘッドセットとともに提供される以下のセットアップと操作の指示をすべて読んでこれに従ってください。
- ヘッドセットの使用に推奨されるハードウェア・ソフトウェア環境を確認してください。推奨されるハードウェア・ソフトウェアを使用しない場合、不快感が生じるリスクが増加する可能性があります。
- ヘッドセットおよびソフトウェアは、正規品でないデバイス、アクセサリ、ソフトウェアやコンテンツの使用のために設計されたものではありません。正規品でないデバイス、アクセサリ、ソフトウェアやコンテンツの使用、またはデバイス、ソフトウェアやコンテンツのハッキングは使用者や第三者の負傷につながる可能性があり、システムや関連するサービスにパフォーマンスの問題や損傷をもたらす、保証を無効にする可能性があります。
- **ヘッドセットの調整** 不快感が生じるリスクを軽減するため、ヘッドセットは中心に合わせてバランスをとってください。ヘッドセットをちょうど良い位置に固定して、一つの明瞭な映像が見えるようにするために、トップストラップを調整し、また背面の調整ホイールを回してヘッドバンドを調整してください。眼鏡を装着できるようにしたり、より快適にしたりするために、ヘッドセットの底部右側にあるボタンを押してレンズを調整してください。予期せぬ調節の変更を避けるため、休憩後に使用を再開するときは設定を再確認するようにしてください。
- **コンテンツの選択** バーチャル・リアリティは、没入型の体験であり、強烈なものになる可能性があります。ぞっとさせるような、暴力的な、または不安を生じさせるようなコンテンツは、あたかもそれが現実のものであるかのように体を反応させる可能性があります。これらの状況において不快感や身体症状を生じた経験がある場合には、注意してコンテンツを選んでください。Oculusが使い心地の評価をしているコンテンツもあるので、コンテンツの使用前にはこれらの評価を確認してください。使い心地の評価とその快適な体験の提供への役立て方について、詳しくは、<https://support.oculus.com/comfort>。をご参照ください。コンテンツや体験によって不快感を感じたことがある場合やバーチャル・リアリティを体験するのが初めての場合、普通、激しい、または評価なしのコンテンツを試す前に、心地よいという評価のコンテンツから始めてください。



- **体調が良い時のみ使用してください** 快適にバーチャル・リアリティを体験するためには、十分な動作とバランスの感覚が必要です。次のいずれかの場合にはヘッドセットは使用しないでください。
 - 疲れているとき
 - 眠いとき
 - アルコールまたは薬物の影響を受けているとき
 - 二日酔いするとき
 - 消化不良のとき
 - 感情的なストレスや不安があるとき

- かぜやインフルエンザ、頭痛、偏頭痛、耳の痛みの症状があるとき
これらの場合には、症状の影響を受けやすくなる可能性があります。

▲危険 既存の疾患

- 妊娠している方、お年寄り、既存の両眼視機能の異常や精神疾患をお持ちの方、または心臓病その他の重大な病状がある方は、ヘッドセットの使用前に医師に相談してください
- **発作** 閃光やライトの点滅により重篤なめまい、発作、目や筋肉のけいれんや一時的な意識喪失が生じる人がいます（約4000人に1人）。これらの症状は、それまでに発作や意識喪失が生じたことがなく、または発作やてんかんの既往症がない人であっても、テレビの視聴中、ビデオゲームのプレイ中またはバーチャル・リアリティの体験中に生じることがあります。このような発作は、子どもや若い方により多く見られます。これらの症状が出た場合、ヘッドセットの使用を中止して医師の診察を受けてください。これまでに発作や意識の喪失またはてんかんに関連するその他の症状が出たことがある場合、ヘッドセットの使用前に医師の診察を受けてください。
- **医療機器への干渉** ヘッドセットおよびコントローラーは磁石または電波を発する部品を含んでいることがあります。これらは、心臓のペースメーカー、補聴器、除細動器を含む、近くにある電子機器の動作に影響を及ぼす可能性があります。ペースメーカーなどの埋込型医療機器をお持ちの場合は、ヘッドセットおよびコントローラーを使用になる前に医師が当該医療機器の製造元にご相談ください。ヘッドセットおよびコントローラーと医療機器の間には安全な距離を保ってください。医療機器への干渉が続く場合にはヘッドセットやコントローラーの使用を中止してください。

▲危険 年齢制限/子ども

本製品はおもちゃではありませんので、13歳未満の子どもは使用してはいけません。ヘッドセットは子どものサイズに合っておらず、サイズが合わない和不快感や健康上の悪影響につながる可能性があります。また、小さい子どもは視覚の発達する重要な時期でもあるからです。子ども（13歳以上）がヘッドセットを使用する場合には、大人は、ヘッドセットが確実に「VRシステムの使用の前に」および「安全な環境でのみ使用してください」の項目の記載に従って使用されるようにすることを含め、子どもが確実にこれらの健康と安全のためのご注意に従ってヘッドセットを使用するようにしてください。大人は、ヘッドセットを使用している、または使用していた子ども（13歳以上）について、これらの健康と安全のためのご注意に記載されている症状（「不快感」および「反復ストレス傷害」の項目に記載されているものを含む）について注意して観察し、子どもがヘッドセットを使用する時間を制限するとともに使用中は休憩をとらせるようにしてください。目と手の協調関係、バランス感覚や複数の作業を同時にこなす能力に悪影響を及ぼす可能性があるため、長時間の使用は避けてください。子どもがヘッドセットを使用している間および使用し終わった後は、これらの機能低下について大人が近くから注意して観察するようにしてください。



プレイスペースの環境

▲危険 動作の自由に関連した危険性

ヘッドセットは6自由度（6DOF）でああなたの前後上下左右の動きを追跡するとともに、あなたの頭が回転する動きについても追跡します。これにより、現実世界での動きをバーチャル世界での動きに変換することができます。

バーチャル世界を探索している間、安全な体験のためにあなたには更なる責任が課されます。





安全な環境でのみ使用してください ヘッドセットは、没入型のバーチャル・リアリティ体験を生み出します。これにより、現実の周囲の状況に対して意識を向けることが難しくなると同時に、これを視認することはまったくできなくなります。



安全なプレイスペースの設定

- ヘッドセットを使用する前および使用している間は、常に周囲の状況に注意を向けてください。また、けがをしないように気をつけてください。
- あなたは、常に使用のために安全な環境を整えて維持する責任を負っています。
- ヘッドセットは室内でのみ使用してください。
- 壁や家具その他の物や人につまづいたり、走り込んだり、ぶつかったりすると重大なけがにつながるおそれがあるため、ヘッドセットの使用前には安全な使用ができるよう周囲を片付けてください。
- 近くに人や物、階段、段差、斜面、歩道、バルコニー、開いたドア、窓、家具、火気（ろうそくや暖炉など）、シーリングファン、照明器具、テレビやモニターなど、ヘッドセットの使用または使用の直後にぶつかったり叩いたりしてしまいそうな物が近くにはないか、バランスを失いそうな場所にはないか特に注意して確認してください。
- 安全な環境を整備するためにはガーディアンシステムを適切に使用することが重要です。使用前に、下記のガーディアンシステムの項目に記載されているとおり、ガーディアンシステムを設定してください。
- バーチャル世界を動き回る間、別の人を補助者とすることを検討してください。
- あなたの知覚が限定されていることを理解できない人（特に子ども）またはペットがあなたのプレイスペースに入らないように適切な措置を講じてください。



現実世界とバーチャル環境の相互作用

- 少しずつヘッドセットを使用して体を慣らせていってください。当初は一度に数分のみ使用し、その後ヘッドセットの使用時間を少しずつ増やしてバーチャル・リアリティに慣れていくようにしてください。初めてバーチャル・リアリティを体験するときは、周囲を見回して入力デバイスを使うことで、現実世界での動きとそれによるバーチャル・リアリティでの体験との間の小さな違いに慣れることに役立ちます。
- 必要ないと思う場合であっても、30分おきに少なくとも10分から15分の休憩をとってください。人によって差があるため、不快感を覚える場合にはさらに頻繁かつ長時間の休憩をとってください。あなたは、いつも定期的に休憩をとる必要があり、何があなたにとって最も良い休憩のスケジュールかを判断する必要があります。
- バーチャル世界を探索する間、慎重に行動しなければなりません。速い動きや急な動きは衝突やバランスを失う原因になります。
- ヘッドセットとOculusコントローラーを使用するとバランス感覚を失う可能性があります。あなたのバランス感覚が異変を感じたら、ヘッドセットを取り外し、通常のバランス感覚に戻るまで休憩してください。
- バーチャル空間で見えている物は現実の空間には存在しないということを忘れないでください。バーチャル空間にある物の上に座ったり、立ったり、支えにしたりしないでください。
- ゲームやコンテンツの体験で立ち上がることやプレイスペースを動き回ることを求められない限り、座ったままでいてください。座った状態でヘッドセットを使用する場合には、安全な表面かつ安定した台の上に座るようにしてください。
- 眼鏡をかけてヘッドセットを使用すると、倒れたり顔を叩いたりしてしまった場合にけがをするリスクが増加します。
- コントローラーとともにヘッドセットを使用している間は、腕を左右や頭上に大きく広げてしまうことがあります。このため、こうした範囲には障害物や潜在的な危険が何もない状態にしてください。



- プレイスペースが、滑りやすいカーペットやラグ、平らでない床面または類似の危険がなく、水平で、安定した、平らな床面であることを確認してください。ヘッドセットの使用前に、プレイスペースからつまずきそうな物をどかしてください。ヘッドセットとコンピュータをつなぐケーブルで首を絞めたりつまづいたりしないように注意してください。
- ヘッドセットの使用時、人やペットがプレイスペースに入ってきたことに気づかない可能性があることを忘れないでください。使用中はプレイスペースの安全を確保し、もし何かまたは誰かがプレイスペースに入ってきた場合には、プレイスペースが安全であることを確認するためにヘッドセットを取り外し、VR体験を一時中断してください。
- ヘッドセットの使用時は周囲の視界が完全に遮断されるため、危険な物やけがの原因となる物、損傷する可能性のある物を持ちたり、取り扱ったりしないでください。
- コントローラーの輪はあなたの手よりも長く（あるいは幅広く）なっています。手や腕を動かすときは、自身をコントローラーで打たないように注意してください。

禁止される使用

- ヘッドセットは屋内使用向けに設計されています。屋外で使用する場合には、平らではなく、滑りやすい地面や予期しない障害物、車（の往来）、人やペットのように追加的な思わぬ危険が生じます。また、屋外ではガーディアンシステム（下記参照）が適切に機能しない可能性があります。
- 走っている最中や自転車・自動車の運転中など注意する必要がある場面ではヘッドセットを装着しないでください。
- スピード（速度）の変化や突然の動きによって悪い症状の影響を受けやすくなる可能性があるため、車やバス、電車などの乗り物に乗っている間はヘッドセットを使用しないでください。

ガーディアンシステム

- ヘッドセットには、バーチャル環境にいる間、プレイエリア内に留まることおよび現実世界にある障害物（家具や壁など）との衝突を避けることを補助するため、ガーディアンシステム機能というバーチャル境界システム機能が備わっています。デバイスからの画面上での指示や本ガイドにおける指示に従ってプレイスペースを適切に設定すると、ガーディアンシステムは、あなたがプレイスペースとして設定した境界を認識することを補助することができます。あなたがその境界に近づいていったときにはあなたに警告もします。
 - ガーディアンシステムは、片付けられていて、潜在的な危険が存在しない空間で設定してください。最低でも2メートル×2メートル（または6.5フィート×6.5フィート）の障害物のないスペースを確保してください。プレイスペースの境界を越えて移動した場合や、バランスを崩したりつまづいたりした場合、またアクティブにプレイしている最中にプレイスペースを超えて急に腕や手を伸ばした場合に、危険なものにぶつからないように、プレイエリアは、プレイスペースの境界と潜在的な危険なもの（家具や壁など）との緩衝地として追加的なスペースを残してください。
 - ガーディアンシステムの境界内に障害物がなく、また本ガイドに記載した危険が存在しないことを確保することが重要です。
 - ガーディアンシステムは、ヘッドセットを使用するたびにガーディアンシステムを有効にした場合にも、あなたを補助します。また、プレイスペースに何らかの変更したときはその都度画面上の指示および本ガイドに従って、プレイスペースを適切に設定する必要があります。ヘッドセットを使用する前に、毎回、ガーディアンシステムが有効になっていること、また、プレイスペースが適切に設定され、プレイスペース内に新しい潜在的な危険のあるものが存在しないかを確認してください。
 - ガーディアンシステムはガイドにすぎず、プレイスペースの境界を常に正確に表示するとは限りません。平坦な壁や、ガラス、鏡のある空間では、ガーディアンシステムがあなたを適切に追跡しない可能性があります。あなたは、依然として、本ガイドに記載する安全な環境でヘッドセットを使用する責任を負っています。



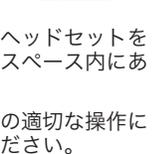
- ・ ガーディアンシステムは、プレイスペースの境界を警告する機能にすぎません。ガーディアンシステムは、あなたがプレイスペースから外に出ることを防ぐことはできません。例えば、ガーディアンシステムでは、壁に駆け込んだり、ぶつかったり、ドアや窓から落ちたり、または階段から落ちたりすることを防ぐことはできません。階段や窓といった危険な箇所や、危険な物については、ガーディアンシステムにすぐに反応できずに踏みこまないよう、これらのものがプレイスペースのすぐ外には存在しないことを特に注意して確認してください。



- ・ ガーディアンシステムは、プレイエリアの上部の境界を認識できませんので、プレイスペースの上部の空間については、照明器具や天井のファンといった潜在的な危険が存在しないことを特に注意して確認してください。また、ガーディアンシステムは、フロアの危険については警告しませんので、本ガイドに記載したフロア上の安全に関する指示に従ってください。



- ・ ガーディアンシステムは、プレイスペース内のすべてのものを認識できるわけではなく、ランプといった家具の上に置かれた物や、あなたがヘッドセットを装着した後にプレイスペースに入ってきた人間やペットのようなプレイスペース内にあるものについて、ガーディアンシステムは警告しません。
- ・ 画面上に、プレイスペースの境界の再設定またはガーディアンシステムの適切な操作について通知が表示され、促された場合は、そのすべての通知に従ってください。
- ・ 早い動きをすると、ガーディアンシステムの警告があったとしても、プレイスペース内に留まるよう反応できない場合がありますので、ガーディアンシステムの警告に反応できるように、十分にゆっくりな動きをするように注意してください。
- ・ ヘッドセットを落としたり傷つけたりすると、ガーディアンシステムが正しく作動しないことがあります。使用する前にはヘッドセットを点検し、ガーディアンシステムが正しく作動しない場合には、Oculusサポートまでご連絡ください。
- ・ ガーディアンシステムの詳細については、<https://support.oculus.com/guardian> をご覧ください。
- ・ **パススルーカメラ** ヘッドセットには、パススルーカメラ機能が備わっています。この機能は、カメラを使って現実世界でのあなたの周りのものをヘッドセットのスクリーンに表示するものです。パススルーカメラ機能を有効にすると、あなたが設定されたプレイスペースの外に出た場合に警告するようになり、現実世界が表示されるようになります。また、ガーディアンシステムに関連してプレイスペースの境界を設定または確認するためにも使用されます。
- ・ パススルーカメラは、現実世界で実際に発生しているものを実際よりも遅れて表示することがあり（レイテンシー）、パススルーカメラを使用している間の視野はヘッドセットを使用していないときの通常の視野よりも小さくなります。また、パススルーカメラを通して現実世界を見るときには、奥行き知覚に誤認が生じる可能性があります。
- ・ パススルーカメラは、設定されたプレイスペースをあなたが離れたときに現実世界の危険を警告することやガーディアンシステム内でプレイスペースを設定することを含め、短時間の使用のためだけに設計されています。パススルーカメラを長時間使用したり、現実世界で移動するためにパススルーカメラを使用したりしないでください（下記もご覧ください。）
- ・ パススルーカメラを使用するときは、以下の注意事項に従ってください。
 - ・ パススルー機能を使用するときは、常にゆっくりと慎重に行動してください。
 - ・ プレイスペースに戻るために短距離（2メートル以下）を移動する場合を除き、現実世界を移動するのにパススルーカメラを使用しないでください。パススルーカメラを使用して、平らでない場所や危険な場所を移動しないでください。視界が妨げられないように、ヘッドセットを外してください。
 - ・ ヘッドセットのパススルーカメラを使用している間は、階段や斜面（傾きや傾斜のある場所）を上ったり、下ったりしないでください。
 - ・ 現実世界において何か注意や調整をする必要があるときは、ヘッドセットを外してください。
 - ・ パススルーカメラの視界がなくなってしまった場合には、ヘッドセットを外して、プレイスペースに戻ってください。



- ・ パススルーカメラが表示する歪んだ現実世界を長時間見ると、一時的な影響を受けることがあります。パススルー機能を2、3分以上使用しないでください。
- ・ パススルーカメラを使用することで受ける影響によって、現実世界で行う通常の活動の中で負傷する危険性が高まるおそれがあります。パススルー機能の使用による影響から完全に回復するまでは、運転、機械の操作その他の重大な結果を生じさせるおそれのある視覚や体をよく使う活動（症状のために死亡や身体の傷害、財産的損害が生じうるような活動）やその他の十分なバランス感覚と目と手の協調関係を必要とする活動（スポーツや、自転車に乗ることなど）を行わないでください。

聴力への障害

- ・  起こりうる聴力への障害を防ぐため、長時間大きい音量で聞き続けしないでください。

システムの警告

ユーザー保護のため、システムの警告によって指示されたときは、直ちに行動をとってください。本ヘッドセットは以下の警告を発する可能性があります。

- ・ **音量の警告.** 高音量の際、警告が表示されます。この警告が表示された場合には、難聴のリスクを軽減するため、音量を下げてください。
- ・ **プレイスペースの外に出たことの警告** プレイエリアの外に出た場合、警告が表示されます。警告が表示された場合は、ヘッドセットを外すか、VR体験の続行を望むのであればVR体験を続けるためにプレイスペースに戻ってください。
- ・ **追跡エラーシステムの警告** ヘッドセットの追跡機能が適切に機能していない場合には、警告が表示されます。ヘッドセットに追跡機能の問題が発生している場合は、ガーディアンシステムが正しく機能せず、または無効になっている可能性があることに注意してください。この警告が表示されたら、ヘッドセットを外し、安全な場所に移動してください。その後、問題に対処するため、画面に表示される指示に従ってください。

不快感

- ・ 次の症状を感じたときは、ただちにヘッドセットの使用を中止してください。

- ・ 発作
- ・ 意識の喪失
- ・ 眼精疲労
- ・ 目や筋肉のけいれん
- ・ 不随意運動
- ・ 視界の変形・かすみ・二重視その他の視覚の異常
- ・ めまい
- ・ 方向感覚の喪失
- ・ バランス感覚の喪失
- ・ 目と手の協調関係の喪失
- ・ 多汗
- ・ 唾液分泌過多
- ・ 吐き気
- ・ 意識朦朧
- ・ 頭や目の不快感や痛み
- ・ 眠気
- ・ 疲れ
- ・ 乗り物酔いのような症状



- 船から降りた後に経験する症状と同様に、バーチャル・リアリティに触れたことによる症状も使用後に継続し、数時間後により強くなる場合があります。これらの使用後の症状は上述の症状のほかに、激しい眠気や複数の作業を同時にこなす能力の低下を含みます。これらの症状により、現実世界における通常の活動において負傷する危険が高まる可能性があります。

- 症状が完全に回復するまでは、運転、機械の操作その他の重大な結果を生じさせるおそれのある視覚や体をよく使う活動（症状のために死亡や身体の傷害、財産的損害が生じうるような活動）やその他の十分なバランス感覚と目と手の協調関係を必要とする活動（スポーツや、自転車に乗ることなど）を行わないでください。



- ヘッドセットは、すべての症状が完全に治まってから数時間経過するまでは使用をしないでください。

- 使用するコンテンツによって症状が出やすくなる可能性があるため、症状が出る前に使用していたコンテンツの種類には気をつけるようにしてください。使用していたコンテンツの使い心地の評価を確認して、より激しさの少ない使い心地の評価のコンテンツの使用を検討してください。



- 症状が重い場合やこれらが続く場合には、医師の診察を受けてください。

▲危険 電子機器を安全に取り扱うために

ヘッドセットは、取扱いに注意が必要な電子機器です。コンピュータへの不適切な接続を含む、ヘッドセットの不適切使用は、火災、爆発、その他の危険の原因となる可能性があります。ユーザーその他へのけがや商品その他の財産への損傷のリスクを低減させるため、以下の指示に従ってください。

- ヘッドセットへの給電及び起動は、同梱のケーブルまたは正規のケーブルでのみ行ってください。これら以外のケーブルや電源アダプターを使用しないでください。ケーブルや電源アダプターがヘッドセットに対応しているかご不明な場合、Oculus サポートまでお問い合わせください。
- 損傷や摩耗の兆しがないか、接続コード、コネクタ端子を定期的に確認してください。突起部、カバー、コネクタ部品、接続ケーブルその他の部品が損傷、ひび割れ、または露出している場合は、ケーブルを使用しないでください。
- 正規のアクセサリ以外の外付けの電池パックや電源を使用してヘッドセットに給電しないでください。
- ヘッドセットを落とさないようにしてください。特に硬い場所に落とされると、ヘッドセットまたはコードが破損する可能性があります。各使用前に外見上損傷がないかヘッドセットを検査してください。ヘッドセットやコードの破損が疑われる場合は、Oculusサポートまでご連絡ください。
- ヘッドセットを濡らしたり、液体に触れさせたりしないようにしてください。ヘッドセットが濡れた場合は、ヘッドセットが正常に作動しているように見える場合でも、Oculusサポートまでご連絡ください。
- 調理台、調理用具、アイロン、暖房器具の上やその近くまたは直射日光の当たる場所など非常に熱くなる場所に、ヘッドセットを置かないでください。過度の熱によりヘッドセットが破損し、けがの危険が生じます。電子レンジ、ヘアドライヤー、アイロン、暖房器具などの器具や熱源で、濡れたり湿ったりしたヘッドセットを乾かさないうでください。高温の車内にヘッドセットを放置しないようにしてください。
- デバイスのスクリーンに表示されることがある温度警告やアドバイスに従ってください。
- ヘッドセットは適切に処分してください。ヘッドセットを火や焼却炉に投入して処分しないでください。家庭ごみとは別に処分してください。ヘッドセットの適切なお手入れ、交換、処分については、<https://support.oculus.com> をご覧ください。

▲危険 反復ストレス傷害

デバイスを使うことで、筋肉や関節、首、（両）手、皮膚が痛くなることがあります。ヘッドセットまたはその部品の使用中に体の一部が疲れたり、痛くなったりしたときや、刺痛、しびれ、炎症、硬直などの症状を感じたときは、使用を中止し、再度使用する前に数時間の休憩をとってください。使用中や使用後にこれらの症状やその他の症状が続くときは、使用を中止し、医師の診察を受けてください。

▲危険 アクセサリ

- ヘッドセットとソフトウェアは、正規品でないアクセサリの使用のために設計されたものではありません。正規品でないアクセサリの使用は、ユーザーや第三者のけがにつながる可能性があり、システムや関連するサービスに性能の問題や損傷をもたらし、保証を無効にする可能性があります。
- 適切な取り付け、注意、同梱された正規のアクセサリの使用については、アクセサリの指示をご参照ください。
- 正規のアクセサリには、推奨される電池や充電システムのみをお使いください。
- 使用中、あなたの手首に固定するため、利用できる場合にはリストストラップやストラップをアクセサリに取り付けて使用してください。
- 投射がぶれないよう、追跡型のアクセサリにはすべてストラップをご使用ください。

▲危険 コントローラー/バッテリー

コントローラーは単3形乾電池を使用しています。

- 窒息の危険があります。リモコンはおもちゃではありません。乾電池（小さな部品です。）を使用しています。3歳未満の子どもを近づけないでください。
- 新しい乾電池および使用済みの乾電池は子どもの手の届かない場所に保管してください。バッテリー・ケースのふたがしっかりと閉まらない場合には、本製品の使用を中止して、修理されるまで子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 使用時までは元のパッケージで保管してください。使用済みの乾電池は速やかに適切な処分をしてください。
- コントローラーの電池は、ユーザーによる交換が可能です。
- 古い電池と新しい電池を混ぜないでください。同時にひとセットのすべての電池を交換してください。おそれ
- 乾電池を分解したり穴をあけたり、改造しようとしたりしないでください。
- 火災の危険があります。乾電池は、プラスとマイナスを逆に入れたり、分解したり、充電したり、つぶしたり、使用済みの乾電池や他の種類の乾電池と混ぜて使ったり、火気や高温にさらしたりすると、爆発、液漏れをおこす危険があります。
- 使い切った電池はすぐに製品から取り外してください。保管する前や長期間使用しないときには電池を取り外してください。使い切った電池は液漏れし、コントローラーを損傷することがあります。
- 乾電池の適切なお手入れ、交換、処分については、<https://support.oculus.com> をご覧ください。

▲危険 感電

感電の危険を小さくするために、次の注意事項を守ってください。

- 改造したり、分解したりしないでください。
- いかなる開口部にも金属、導電性のもので他の異物を挿入しないでください。
- デバイスを水や液体にさらさないでください。

▲警告 VRシステムのケア

- 部品が故障し、または損傷したシステムは使用しないでください。
- どの部分であろうと、システムを自分で修理しようとししないでください。修理は、Oculus指定の業者によってのみ行われるべきものです。
- ヘッドセットやコントローラーを損傷させないために、水分や高湿度、高濃度のほこりや空中浮遊物、作動範囲を超えた温度や直射日光を避けてください。
- 損傷を避けるため、ヘッドセット、ケーブルおよびアクセサリーはペットから離して保管してください。



▲警告 感染症

感染による症状（結膜炎など）を防ぐため、感染の可能性がある症状や伝染病、病気（特に目や皮膚、頭皮）にかかっている人とヘッドセットを共用しないでください。ヘッドセットおよびコントローラーは、使用のたびに肌に優しくアルコールを使用していない表面を傷つけない抗菌性の拭く物で拭いた後、レンズはマイクロファイバーのクロスでから拭きしてください。レンズには液体や化学洗剤を使用しないでください。ヘッドセットの顔当てはすり切れたり汚れがとれなくなったりしたときは交換してください。

▲警告 皮膚への刺激

ヘッドセットは、皮膚および頭皮に近接して装着されます。腫れ、かゆみ、炎症や脱毛その他の皮膚の異常に気づいたときは、ヘッドセットの使用を中止してください。ハンド・コントローラーについても、炎症その他の皮膚の異常に気づいたときは使用を中止してください。症状が続く場合は医師の診察を受けてください。

▲警告 レンズに直射日光を当てないでください

レンズに直射日光が当たらないよう特に注意してください。例えば、レンズが直射日光にさらされるようにヘッドセットを保管したり持ち運んだりしないでください。レンズへの直射日光は、僅かな時間であっても、光学系やディスプレイを損傷する可能性があります。



通知 医療機器ではありません

ヘッドセットやアクセサリーは医療機器ではなく、病気の診断や手当、治療、予防を目的とするものではありません。